

## Recreate Missing File

( File メニュー Multi Dimensional Tools )

Recreate Missing File は MetaMorph の Multi Dimensional Data Acquisition および Scan Slide で撮影された画像データと一緒に作成される管理ファイル\*.nd(Multi Dimensional Data Acquisition)、\*.scan(Scan Slide)が何らかの原因で消去、損傷してしまった場合に再作成する機能です。

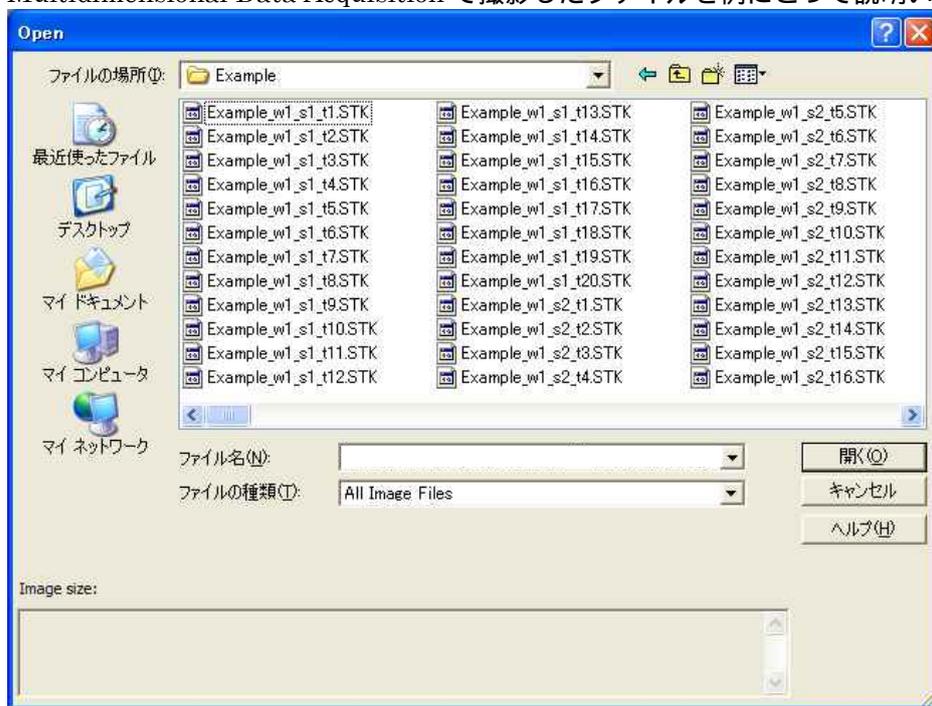
### \* 管理ファイル.nd、.scan について

Multi Dimensional Data Acquisition および Scan Slide で撮影された画像データは複数の Stack および Tiff ファイルで構成されます。

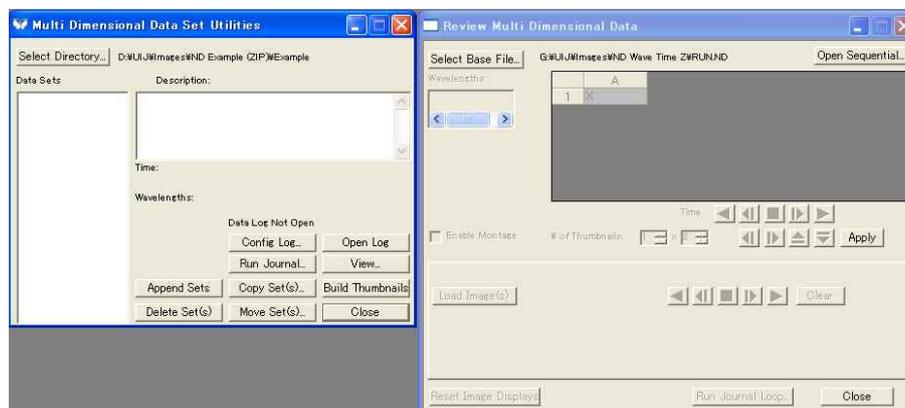
これらの複数の画像ファイルがそれぞれの Dimension(Z 軸、時間軸、波長、ステージポイント等)を構成しているのかを管理しているのが\*.nd、\*.scan ファイルです。

これらの管理ファイルが無いと画像データがディスク上に存在しても Review Multidimensional Data、Scan Slide で Load、閲覧することができません。

### 1. Multidimensional Data Acquisition で撮影したファイルを例にとって説明いたします。

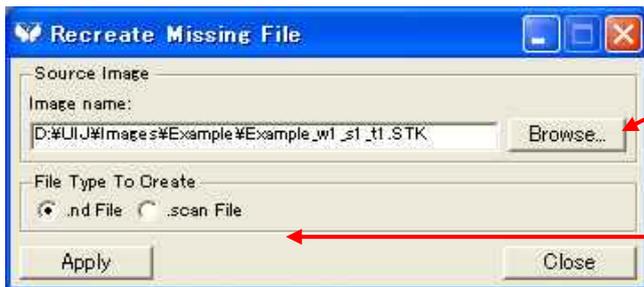


画面を見ていただくと、本来あるはずの”Example.nd”ファイルがありません。



その為、Review Multi Dimensional Data で Review ができません。

2. File メニューより Multi Dimensional Tools、Recreate Missing File を起動します。



Browse ボタンを押し、ファイルを再作成したいデータディレクトリより、ファイルを選択します。ファイルは tiff,stack から選択できます。

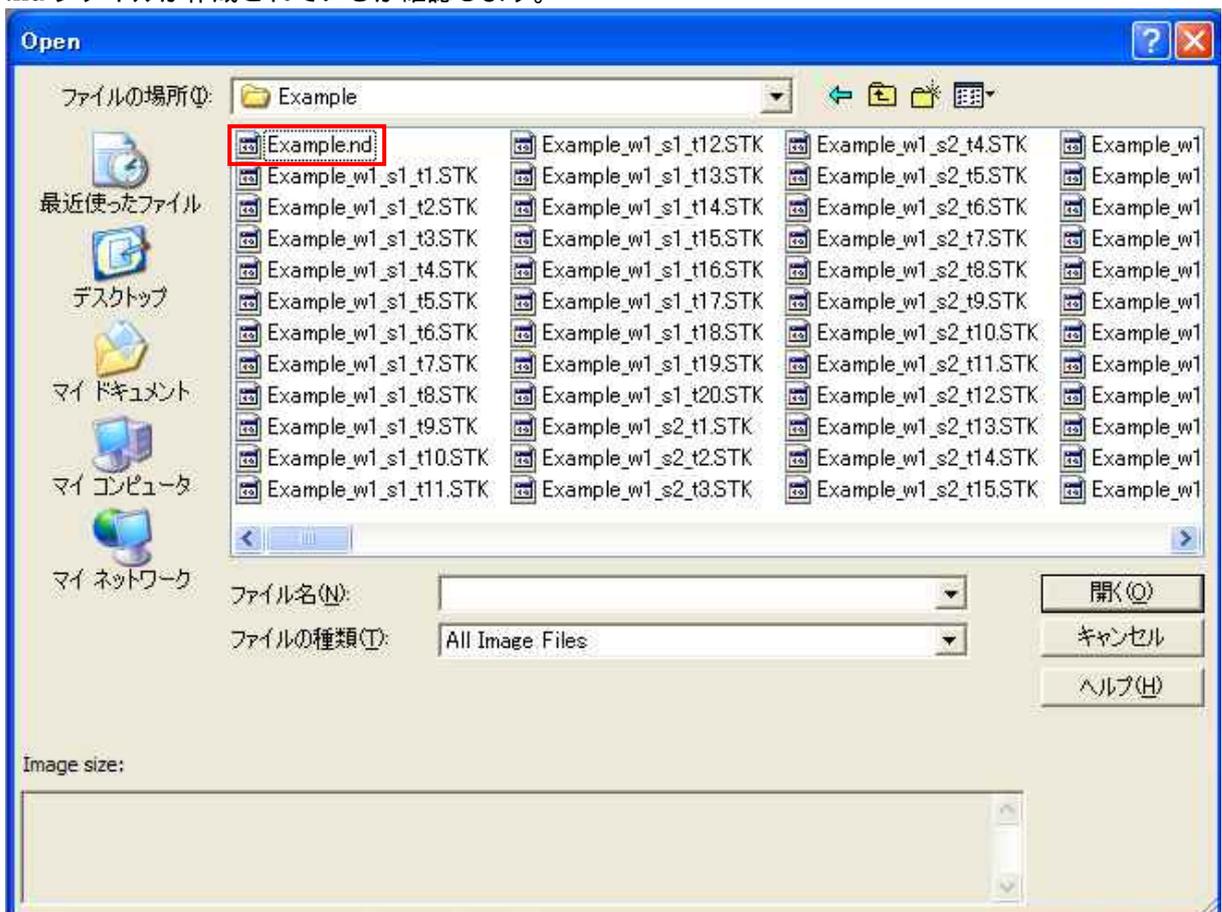
再作成されるファイルの種類を選択します。

.nd File:Multi Dimensional Aquisition でのデータ  
.scan File:Scan Slide でのデータ

設定が完了しましたら、Apply ボタンを押し、実行します。作成が無事終了すると下記メッセージが表示されます。

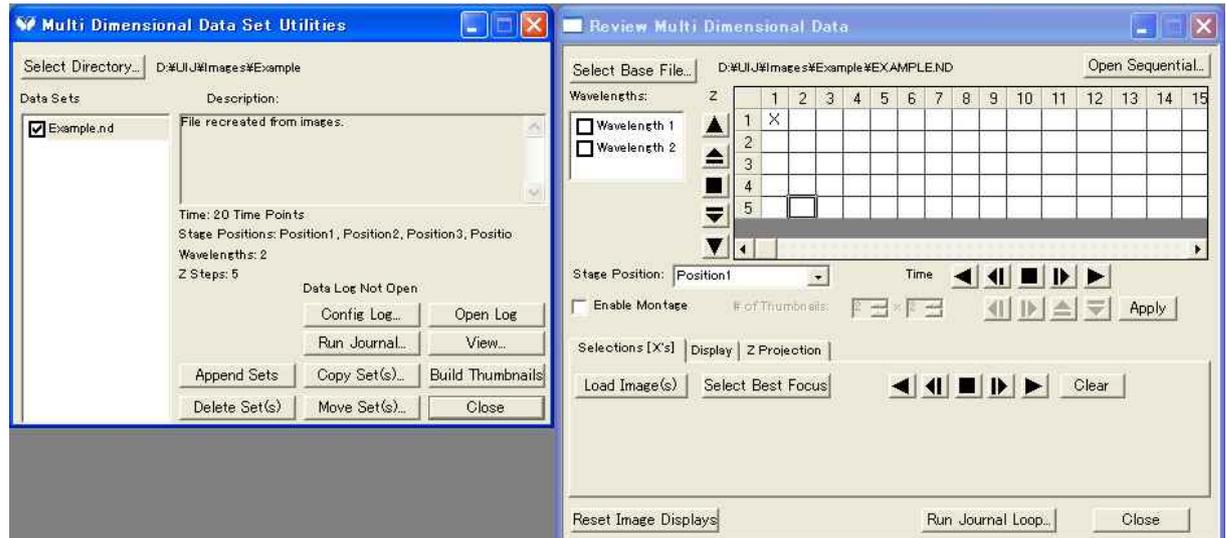


3. .nd ファイルが作成されているか確認します。



先ほどは無かった Example.nd ファイルが作成されています。

るようになったのが確認できます。



Scan Slide でのデータ(\*.scan)においても操作は同様となります

以上